

バックアップ

横浜市果樹園開設支援として農業者個人に対して果樹棚、暴風・防鳥ネット等の施設設置費、農園看板、来園者用トイレ等の設置費の50パーセント以内（補助金上限額5aまでは250万円）の助成金があります。 「横浜みどりアップ計画」

下記、「地元先進農家への視察」検討中です

- [都筑みかん園](#)（牛久保町 1908）
- [唐戸みかん園](#)（牛久保 3-21）

11月上旬～12月中旬頃（月曜日と11月3日は休園）

入園料：大人 200 円、こども(小学生以下)100 円

温州みかんをはじめ、バレンシアオレンジ、レモン、はっさく、ゆず、すだち、甘夏、シークワサー、だいだいなどのかんきつ類や、キウイフルーツなどの果樹が元気に育っています。

「みかん作りに適するのは、冷気が下に抜けやすい斜面の中腹。ここはとても良いけれど、もう少し下のほうでは実らないんですよ」と長澤さん。



小机では果樹の苗木を植えはじめている人がいるようです。
地元農家の生き残りのためもう始めているのですね。

小机耕地は駅前で150町歩の平坦地。

新横浜駅から徒歩圏内。しかしスタジアムを見上げるこの地の農家も高齢化と後継者対策で不安な雲行きだ。

小机町の10年後の農家数が増えるだろうか、明るい希望と町づくりにつなげたい。

* 今後の作業の参考に下記紹介いたします。

農文協

新特産シリーズ、作業便利帳シリーズ

NHK 出版

NHK趣味の園芸 よくわかる栽培12か月シリーズ

2016年6月28日

JA 小机農産物直売所